



MotulレーシングブレーキフルードRBF600が高性能であることは、すでに多くのレースチームによって使用され、評価されていますが、さらにその評価を高めることになりました。

今回ニューダッジヴァイパーカップ用の車両への工場出荷時のブレーキフルードとしてMOTUL RBF600が使用されることになりました。

クライスラーは特別にレース用に製作されたヴァイパーを55台製造、販売します。アメリカのクライスラーの工場では、この55台のヴァイパー全てにMOTUL RBF600が充填されます。



### レーシングブレーキフルード600 スペック

- ・ DOT4 (-40 時の粘度以外はDot5.1の規格を超えています)
- ・ 100%化学合成オイル
- ・ ドライ沸点 312
- ・ ウェット沸点 216
- ・ 粘度(-40度時) 1750mm<sup>2</sup>/s
- ・ 粘度(100度時) 2.5mm<sup>2</sup>/s

## WRC 最終戦グレートブリテン スバルのペター・ソルベルグ、念願の初優勝!



11月14~17日に行われた、WRC最終戦、グレートブリテンで、スバルワールドラリーチームのペター・ソルベルグが念願の初優勝を飾った。

グレートブリテンは昔から刻一刻と変わる天候、深い森を通っていくルートはスリッピーでトリッキーなことで有名。ブジョーはすでにダブルタイトルを決めている。そんな中雨上がりのぬかるみの中、ラリーはスタート。ソルベルグは好調だが、トップのグロンホルム(ブジョー)がトップを走行、ソルベルグとフォードのマルティンの奇烈な2位争いが続く。レグ2で。なんと余裕のはずのグロンホルムがまさかの転倒、リタイアを喫したため、

マルティンがトップ、ソルベルグが1.6秒差で2位でレグ2を終える。そして最終日、オープニングステージで20秒以上差をつけてトップに踊りだしたソルベルグは、その後お互いにベストタイムを出しあうも譲らず、ソルベルグの勝利で終わる。今年ずっと勝てそうで勝てなかったソルベルグには待ちに待ったWRC初優勝。シリーズランキングも2位でフィニッシュとなった。来年は初戦からインプレッサ2003モデルを投入するSWRTに期待したい。



MOTUL AUTOGLYM 総輸入発売元

テクノイル・ジャポンK.K.

〒224-0023 横浜市都筑区東山田4-34-12

: 045-592-9629 勳: 045-592-9646

<http://www.technoil.co.jp>

☎ 0120-359-300